

私たちの活動や意見を仲間
で共有します。
会費は県と日本平和委員会
の活動も支えます。

土浦平和の会ニュース

2021年5月15日 第351号

発行：土浦平和の会

事務局：土浦市烏山2-530-296

HP：//heiwatutiura.web.fc2.com/

世界に恥ずかしい日本政府の姿 「核兵器禁止条約を支持 尊重すべきだ」

ペリー・元米国防長官語る（朝日新聞の取材に応え）

「朝日新聞」5月9日付は、かつて米国の核政策に深く関与したペリー元国防長官への取材記事を大きく報じました。

ペリー氏は今年1月に発効した核兵器禁止条約について「核兵器保有を不道徳としており、支持する」と述べたとして、米国の国防長官経験者が核兵器を史上初めて違法とした条約への支持を明言するのは異例だ、としています。

また、ペリー氏は核攻撃を受けない限り核兵器は使わないとする「核先制不使用」の宣言について、米政府の検討

に対して「私が参加した会合で、日本政府の代表は反対し、米国は宣言すべきでない」と述べた。間違った姿勢だったと思う」と証言しています。

いまだに、核兵器禁止条約への署名・批准に背を向け、同盟国からの核先制不使用宣言の提案にも反対を表明（この件はニュース前号No.350でも取り上げました。）、唯一の戦争核被爆国の政府にあるまじき恥ずかしい姿です。



怒 改憲策動許さない！

国民投票法改正を突破口に改憲へ地ならし

自民党をはじめ改憲勢力がねらっているのは、国民投票法改正を突破口に、9条への自衛隊明記や緊急事態条項創設など自民党の「改憲4項目」の議論に進むことです。菅首相も改定案成立を「改憲4項目」の議論を進める一歩と述べています。また、衆院採決後の自由討議で自民党の新藤義孝議員は、採決は「一つの通過点」と述べ、憲法本体の議論を進めるべきだと主張。さっそく、改憲の本音をさらけ出しています。

国民は改憲を政治の優先課題とは考えていない。いま政治がなすべきは新型コロナ対策に全力をあげることです。

土浦憲法共同センターなど、毎月の19行動 コロナ禍でも、しっかり継続しています

毎月19日を中心にした街頭宣伝行動（土浦憲法共同センター主催）はコロナ禍の今年もたゆまず続けられています。（1/17、2/19、3/19、4/19、5月も19日に実施）



4月19日の行動風景
ものすごい強風にひるまず12名が奮闘

6/6 土浦平和の会第28回総会

記念講演 学問の自由と軍事研究 —いま大学では—

講師：興梠 克久さん（筑波大学 准教授）

6月6日午後、土浦平和の会は第28回総会を開催します。総会に先立ち、筑波大学准教授の興梠克久（こうろき かつひさ）さんが「学問の自由と軍事研究 —いま大学では—」のテーマで記念講演を行います。

現職研究者の目を見た日本の大学の現状を通して、学会会議問題など幅広く平和について、ご一緒に考えましょう。



日時：6月6日(日)13:30～
ワークヒル土浦

第1部 記念講演：興梠 克久さん

第2部 土浦平和の会第28回総会

参加費無料。会員以外の方の参加大歓迎

2021憲法フェスタ(5・3)

コロナ禍の世界に学ぶ

伊藤千尋 (いとうちひろ) さんが講演



5月3日憲法記念日、今年の憲法フェスティバルはコロナ禍で屋内での開催となりました。会場の水戸駿優教育会館は多くの観客やスタッフ・関係者で賑わいました。講演した国際ジャーナリスト



オープニングは水戸工業高校ジャズバンド部 BLUE BEGINNERS

の伊藤千尋さんは「コロナ禍の世界に学ぶ」の最後を次の言葉で締めくくり参加者を激励しました。

「憲法は守るだけのものではない。使うものです。コスタリカのようにこの憲法を活かして世界中に平和をひろめる。その第一線に我々が立とうじゃないですか。そうすることによって、今の日本、経済の面でも文化の面でもどんどん落ちている、女性の地位なんて世界で下の

方じゃないですか。その日本が唯一誇れるのは“平和憲法”を持っているということですよ。最初に持ったということですよ。だったら、先頭にかざして、世界の先頭に立っていく。そうしてこそ私たちは世界に誇れるし、子や孫に誇れる、今から生まれる赤ん坊にも誇れますよ。そういう日本を私たちの手で作っていきましょうありませんか。」

9条改憲NO! そろいぶみ

5月3日付全国紙に4団体

今年の5月3日付「朝日新聞」は、「9条」改憲NO!」のオンパレード。

□あたためよう憲法の心 つながろう未来へ

2021憲法フェスティバル実行委員会
18面に全面広告

□市民の声はここに憲法をまもり、いかに政治を

戦争する国づくりストップ! 憲法を守り・いかに
共同センター(憲法共同センター)
20面に全面広告

□武力で暮らしは守れない!

市民意見広告運動/市民の意見30の会・東京
10面に全面広告

□9条改憲NO! 平和憲法を守ろう!

茨城平和擁護県民会議
15面に1/3面広告



県平和委員会 ブロック会議開催

土浦平和の会、近隣の会と交流

土浦・石岡・かすみがうら・阿見・百里平和委と稲敷など

県平和委員会が毎年3月に開催していた「全県交流集会」、コロナ禍の今年は「地域ブロックごとの開催」が提起され、去る4月21日に県南1ブロックの交流集会が開催されました。土浦平和の会ははじめ近隣の会から19名が参加しました。交流では、日常活動の内容、ニュースの発行、自治体への要請活動、若い人や地域住民に活動を知らせる必要など話し合われました。

医療労働者の「医療研究全国集会」
(WEB集会) 記念講演をご一緒に



■医療研究WEB集会
記念講演

日時: 6月12日(土) 開会13:00 参加無料

講師: 村田 隆史さん (京都府立大学准教授)

「人権としての社会保障」
構築のための取り組みと課題

土浦市ワークヒル

主催: 日本医労連、
協賛: 地域医療を考える住民ネットワーク

【平和の会へのおさそいを。「平和新聞」購読も広げましょう】

- 幅広い年代からの加入を勧めましょう。ご家族・ご近所・友人・知人などにお声かけを
- 会費: 月額500円、「平和新聞」(毎月5、15、25日発行): 月額593円(送料含)

